



みんなでチャレンジ!

Inclusive Sports Festa 2022 インクルーシブスポーツフェスタ

開催決定!!

公益財団法人横浜市スポーツ協会(以下、横浜市スポーツ協会)(横浜市中区/代表理事:山口宏)は、「いつまでもスポーツが楽しめる明るく豊かな社会の実現」のために、スポーツに関するさまざまな事業に取り組んでいます。また、横浜市スポーツ推進計画の目標である、スポーツを通じた共生社会の実現に向け、インクルーシブスポーツにも積極的に取り組んでいます。

この度、横浜市スポーツ協会では、2022年11月23日に三ツ沢公園 陸上競技場・補助陸上競技場で、障害の有無や年齢、性別、国籍を問わず、誰でも気軽にご参加いただけるスポーツイベント「インクルーシブスポーツフェスタ2022」を開催します。

今年で3回目の開催となるこのイベントは、「だれでもできる」をキーワードに、障害者スポーツやニュースポーツなど、さまざまなコンテンツをスタンプラリー形式で気軽に体験することができるスポーツイベントです。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、参加者には入口での検温、手指消毒、体調チェックシート内容の口頭確認を行います。更に、受付でお渡しする「滑り止め付きグローブ」を着用したまま各コンテンツを体験していただくことにより、安全に安心してスポーツを楽しんでいただける環境を作ります。

【日 時】 令和4年11月23日(水・祝) 10:00~14:00

【会 場】 三ツ沢公園 陸上競技場/補助陸上競技場(神奈川区三ツ沢西町 3-1)

【参加料】 無料

【主 催】 公益財団法人横浜市スポーツ協会

【共 催】 横浜市市民局

【協 力】 株式会社ボーネルンド、認定NPO法人スローレーベル、障害者スポーツ文化センター横浜ラポール、横浜市障がい者スポーツ指導者協議会、かながわ障がい者フライングディスク協会、一般社団法人日本チア普及連盟、大和チキンナゲッツ、神奈川県知的障がい者サッカー連盟、ブエンカンビオ横浜 ほか



主な体験ブース紹介

事前申込

ソーシャルサーカスワークショップ

サーカス技術の習得を通じて協調性・問題解決能力・自尊心・コミュニケーション力を育みます。

はじめてのサッカーきょうしつ

知的障害のある小学1~2年生を対象としたサッカー教室です。

当日受付OK

ブラインドサッカー

視覚に障害のある選手が声や音を頼りにプレーするサッカーです。

競技用車いす・ストリートポッチャ

バスケットボール用車いすに乗って走ってみよう!ポッチャのミニゲームあり。

タンデムバイク

視覚障害のある選手が乗る2人乗りの自転車です。



※イベントの詳細につきましては、横浜スポーツ情報サイト【ハマスポ】をご覧ください。

お問い合わせ先

スポーツ事業部 企画課 秋田 浩平 電話 045(640)0012